

40年の重み実感

鳥取・倉吉東高同窓会 記念誌が完成

広域

倉吉東高(鳥取県倉吉市)の関西在住の卒業生でつくる同窓会「関西鴨水会」(立光齊会長)の創立40周年記念誌(A4判、166ページ)がこのほど完成した。21日に大阪市内で開かれる総会での披露目を前に、関係者一同が「会の歴史に残

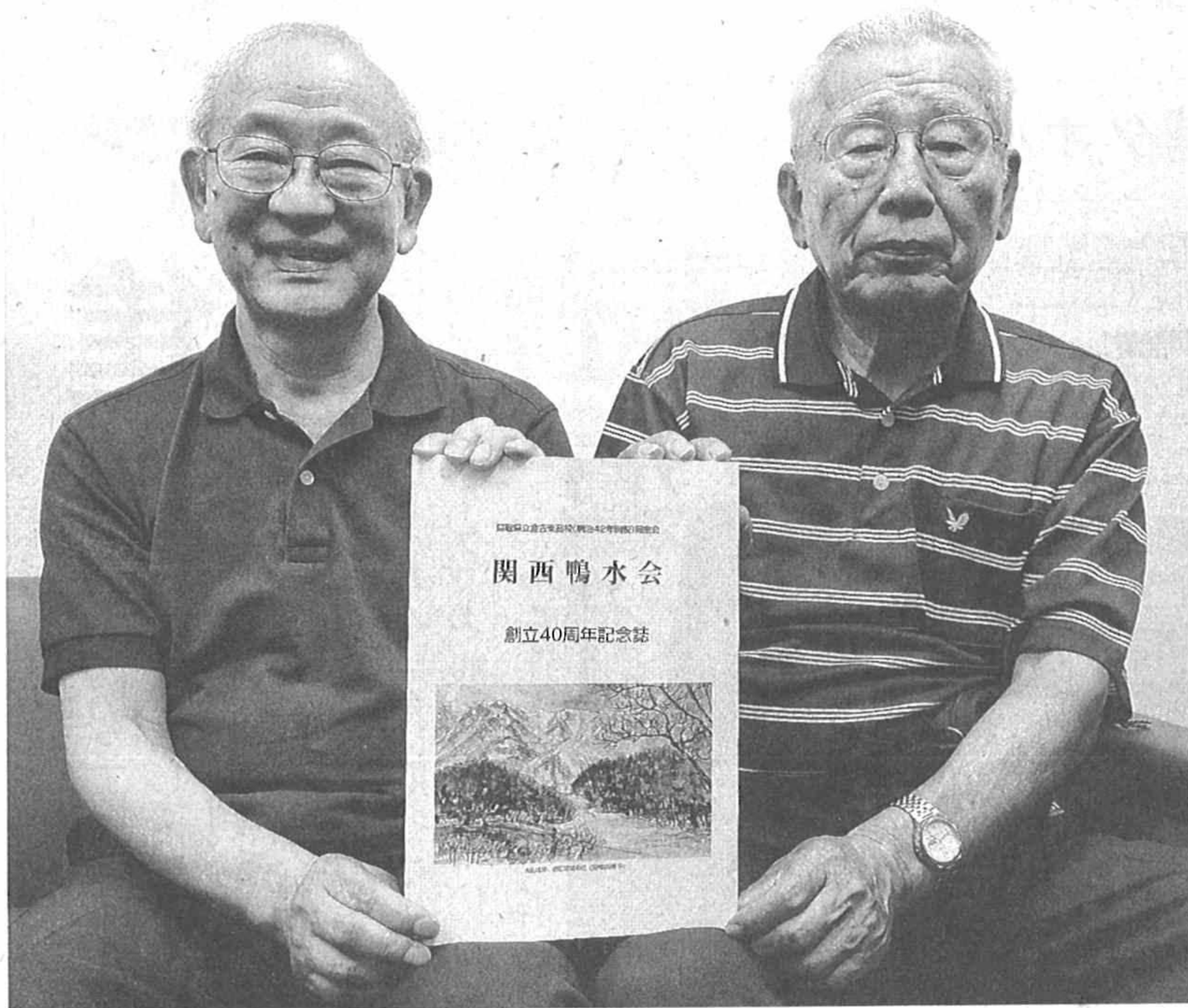
る一冊」と、40年の重みを実感している。同会は1975年に創立、現在の会員数は約1400人に上る。記念誌の制作は初の試みで、会の創立にも携わった新川貞敏さん(74)を編集委員長に約2年前から計画が始動した。会員ら関係者の寄稿を中心に編集。依頼を受けた約50人が会の歩みのほか、在校中の部活動、戦争体験なども含め、郷里や母校への尽きない思いを執筆した。会の生みの親で元校長の椿章夫氏も祝福の一文を寄せた。

新川さんは「後世に寄与できるものができ



さまざまな執筆者の思いが込められた「関西鴨水会創立40周年記念誌」

「関西鴨水会」(立光齊会長)の創立40周年記念誌(A4判、166ページ)がこのほど完成した。21日に大阪市内で開かれる総会での披露目を前に、関係者一同が「会の歴史に残



記念誌を手に「会の発展につなげたい」と話す立光会長(左)と新川編集委員長

た」と会心の笑み。立光会長(68)は「記念誌がきっかけとなり、若い世代の参加など会のさらなる発展につなげたい」と期待を込めた。希望者には1冊千円(送料込み)で頒布。問い合わせは電話0797(69)7676、立光会長。

(佐々木誠)

広域

骨盤臓器脱の
無料電話相談

22日から

尿もれを克服した元